

昭和医科大学大学院 学位論文(博士) 審査基準

学位論文審査は、審査委員会(主査、副査)において、以下の全ての基準を満たすことを確認した上で、厳正かつ公正に審査した結果を、所属大学院研究科教授会において報告し、審議が行われるものとする。

1. 論文への貢献と責任

(1) 『昭和医科大学におけるオーサーシップ・ポリシー』が遵守されている。

2. 研究目的の明確性

(1) 研究目的の学術的あるいは社会的位置付けが示されている。

(2) 研究目的が明確かつ適切である。

(3) 研究目的と関連する領域の文献が適切に引用されている。

3. 研究方法の妥当性

(1) 研究目的を達成するのに適切な方法が用いられている。

(2) 調査方法やデータの分析方法および手順が適切である。

(3) 研究方法が倫理面において適切である。

4. 研究結果と考察の妥当性

(1) 研究結果が図表等を用いて明瞭に示されている。

(2) 研究結果は今後の研究の発展につながる事が認められる。

(3) 先行研究と研究結果に基づいて考察がなされ、研究目的に対応している。

5. 研究の独創性

(1) 新規性が期待できる研究である。

(2) 研究成果は継続した研究によって当該分野の発展が期待できる。

6. 研究成果の発表能力

(1) 発表において、適切な手法および表現を用いている。

(2) 発表において、専門外の者も内容を理解できるような工夫がなされている。

(3) 質疑に対する的確に回答できる。